

函館線嵐山トンネル出火後のトンネル覆工修繕の完了について

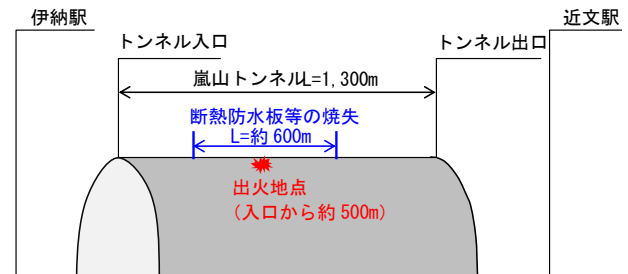
函館線伊納～近文駅間嵐山トンネルにおいては、2015年12月27日につらら防止用断熱防水板が出火する事象が発生し（2015年12月28日プレス発表済み）、応急工事を完了させ、12月29日から運転再開をしておりました。このたび、2019年9月10日をもって、約3年にわたる嵐山トンネルの覆工修繕工事が完了しましたので、お知らせいたします。

1. 経緯

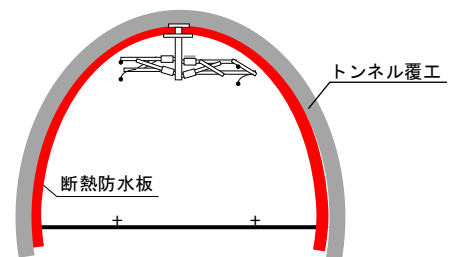
- ・2015年12月27日 出火・消火（深川～旭川駅間でバス代行）
- ・2015年12月29日 応急工事完了、運転再開（徐行）
- ・2016年1月以降 原因究明および対策内容の検討
（函館線嵐山トンネル調査委員会1月～6月末,3回）
- ・2016年5月 トンネル覆工修繕工事着手
- ・2016年6月 徐行解除（電車線の本復旧完了）
- ・2019年9月 トンネル覆工修繕工事完了

2. 出火時の状況

- ・出火地点 入口から約500m
- ・断熱防水板等の焼失 約600m
- ・出火原因
電車線から断熱防水板※に高圧電流が流れ発火したためと推定



※つららが発生しないように、トンネル覆工面に沿って設置する断熱材付きの防水板のこと。



3. トンネル出火後のトンネル覆工修繕の内容

工事内容：不燃化対策を施した断熱防水板による復旧
劣化の進行した覆工コンクリートの補強および剥落防止工の設置
施工会社：北海道軌道施設工業株式会社ほか

4. 工程

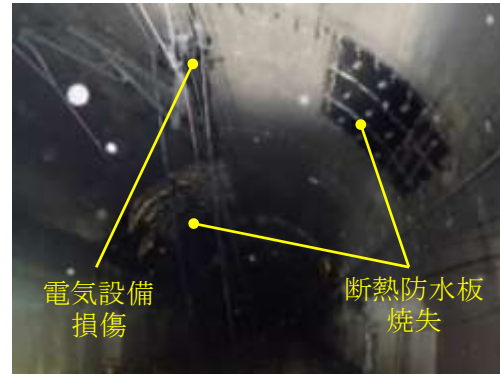
項目		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
修繕内容の検討			▼出火・応急工事			
トンネル 工事	不燃化した断熱防水板の復旧					
	剥落防止工の設置					▼完了
	覆工コンクリートの補強					
	残工事（ケーブル移設等）※					

※トンネル覆工修繕の完了を受けて、ケーブル移設等の残工事を施工中

○被災時状況



トンネル入口の様子

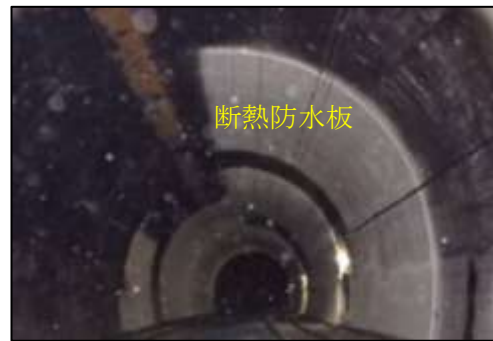


トンネル内部の様子

○トンネル覆工修繕工事



不燃化した断熱防水板設置の様子



不燃化した断熱防水板の復旧状況



覆工コンクリートの補強の様子
トンネル覆工が特に傷んでいる箇所にセメント板を設置



覆工コンクリートの補強状況